

にし西

■編集

西区役所総務企画課広聴係 〒063-8612 西区琴似2条7丁目1-1
TEL 641-2400 内線224~227 FAX 641-2405

◎西区広報番組「西区情報プラザ」FMラジオ三角山放送局76.2MHz
毎週月曜日午前11時~

◎西区ホームページ <http://www.city.sapporo.jp/nishi/>

◎区民のページ 2007・5



まちの人



「ふくろうの会」代表

むらかみ こういち
村上 恒一さん(70)

○ローレライ・ミニコンサート

平成11年から、毎年5月に発寒河畔公園で開催され、地域住民や花見客を楽しませている。出演者は坂田護さん率いる音楽グループ「ローレライ・ゾリスデン」ほか、腹話術の白毛満さん、独唱の諏訪公一さん、山の手小学校4年生の児童。

今年は5月13日(日)午前11時から発寒河畔公園テニスコート西側あずまや付近(山の手6条4丁目)で開催予定。雨天時の開催場所は山の手小学校(山の手5条6丁目)体育館。



■平成16年のローレライ・ミニコンサート。写真は「ローレライ・ゾリスデン」の演奏風景。

五月初旬、梅と桜が競い合うように咲き誇る光景は北国ならではの。そんな中、プロの生演奏が楽しめるミニコンサートが、毎年、西区の公園で行われているのを存じますか。「ローレライ・ミニコンサート」は今年で九回目を迎えます。主催する「ふくろうの会」代表の村上さんは「以前から、躍動的な春の季節の喜びをみんなで共有しながら、芝生の上で音楽を楽しみたい、と考えていました」と語ります。「ふくろうの会」は、平成十二年にコンサートを初開催するに当たり設立されました。スタッフは地元の山の手第三十

まちを文化的、芸術的な雰囲気で包みたい

一町内会の会員と村上さんの友人らの十人。会の名前は、ギリシャ神話でフクロウが「知恵の神の使者」とされることから「まちがそのような神に守られる、文化的な雰囲気にも包まれるように」と村上さんが名付けました。当時、村上さんは大学で教員を務め、忙しい日々を過ごしていました。資金や音響などの問題を地域や友人の協力を得て乗り越え、最初のコンサートが実現。バイオリンの音に誘われたように、ヒバリが頭上を飛び回っていた様子が忘れられないそうです。四回目からは、山の手小学校四年生の児童も参加し、歌を披露しています。また昨年九月には、村上さんが札幌能楽会の運営に携わっていることもあり、同会が北海道神宮の雅楽会を招き、同校で雅楽の鑑賞会を行いました。「公園で歌ったり、古典芸能を見たりという珍しい体験は印象に残り、子どもたちの成長後の生活に生かされるでしょう。学校や行政ができない部分を埋める活動をしたい。行政・学校と地域が協力し、支え合えば住みよいまちになるのでは」と話してくれました。

区民のページで取り上げてほしいテーマなど、皆さんからのご希望やご意見をお寄せください。はがき、ファクス、Eメール nishi@city.sapporo.jp で西区総務企画課広聴係(上欄)へ。